

# 所子重伝建選定 1周年記念 シンポジウム

全国に109の重伝建地区があります。その一つに選定された町並みが、わたしたちの住む大山町にあります。

この町並みが現在まで守られてきた意義と、これからの在り方を改めて考えてみませんか。

■日程 3月15日(日) 13時30分～16時

■会場 役場大山支所・第1会議室

【シンポジウム】

★基調講演「大山町所子の特長と魅力  
～町並み調査から～」

日向 進氏(京都工芸繊維大学名誉教授・大山町伝統的建造物群保存地区保存審議会委員)

★平成26年度の取り組み・報告

★パネルディスカッション

テーマ「これからの所子のまちづくりについて」

【パネリスト】

日向 進氏

倉野 剛氏(京都府伊根町伊根浦舟屋群等保存会会長)

門脇晃三氏(所子町並み保存会会長)

【コーディネーター】

松本絵理氏

(鳥取県教育委員会文化財課  
文化財主事 建造物担当)



関連特別企画

昼食付

まちなみ見学会 3月15日(日)

建造物の専門家で、町伝建審議会の和田嘉有会長がご案内します。普段は非公開のお宅も拝見!

専門家の話を聞きながら所子のまちを歩けば、さらに関心が深まります。

※シンポジウム参加者限定で事前予約が必要です。(定員20人)

＜集合場所＞大山武道館駐車場

＜集合時間＞10時30分

＜参加料＞500円

(昼食は、所子のみなさんが地元食材を使っておもてなし!)

＜申込期限＞3月11日(水)

申込み・お問い合わせは社会教育課へ

☎0859-54-5212

(共催)大山町教育委員会・所子町並み保存会

◆問い合わせ先 大山町教育委員会社会教育課・文化財調査班

☎0859-54-5212

新商品作りに  
向けて

## 「大山グルメ食道プロジェクト」 第2期商品 大試食会

「大山グルメ食道プロジェクト」ができた理由

山陰道名和ICと赤碕中山IC間の開通で、国道9号の車の通行量は激減しました。「大山町が“通過点”になってしまう」。そんな状況を何とかしようと、町商工会を中心にプロジェクトを立ち上げました。

町内の各ICで、途中下車したくなる魅力あるエリアにしようと、まず新商品づくりに取り組みました。昨年度は、第1期商品として5事業者が8品の新商品を作りました。

日時 3月21日(土・祝) 10時～14時

※なくなり次第、終了します

会場 道の駅大山恵みの里特設会場

\*試食いただき、アンケートにお答えください!

食べて、聞かせて!みんなの「声」

大山町らしい新しいグルメを作るのに欠かせないのが「お客様目線の声」です。

現在、第2期事業者が新商品作りに試行錯誤しています。

開発途中の新商品を試食して、ぜひ、皆様のご意見、ご感想をお聞かせください!

詳しくはチラシ等でご案内します!

◆問い合わせ先 大山町商工会

☎0859-54-2065